



# 高速しが

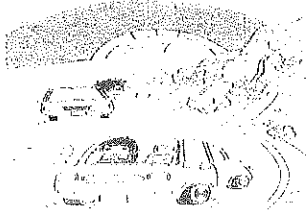
平成30年  
8月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

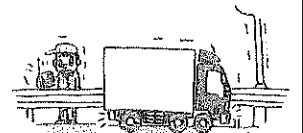
## 地震への対策を!

世界でも有数の地震国“日本”。今年6月には、高槻市付近を震源としたマグニチュード6.1という非常に強い地震が発生し、交通網に重大な被害をもたらしました。高速道路走行中のある日突然大地震に見舞われたとき、あなたはどのような対策がとれますか?その時のために基本的な対策と運転マナーを心得ておきましょう。

### 走行中地震に遭遇したときは・・・



★急ハンドル、急ブレーキをかけないで、ゆっくりと減速し、あわてずに道路の左側路肩に停車しエンジンを止めましょう。



★エンジンを止め、ハザードランプを点灯してガードレールの外などに避難しましょう。



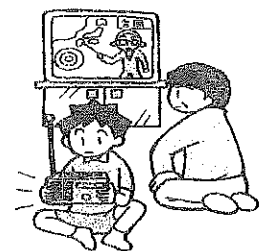
★車両火災が発生したら、お互いに協力して消火することで渋滞車両への延焼を食い止めます。

★長大のり面の下、トンネル出入口付近では、崩落の危険があるので極力その場所を避けて停車しましょう。

★ラジオ等で最新の情報を収集し、周囲の状況を確認しながら行動しましょう。車を放置して避難するときは、ドアロックせず、エンジンキーはつけておきましょう。

## ゲリラ豪雨に注意!

7月初旬に発生した西日本豪雨では、山崩れ、河川の氾濫等によって各地では住宅が水没し、道路網が寸断される重大な被害をもたらしました。近畿地方でも高速道路が全線通行止めになり各所で交通渋滞が発生しました。山間部を通過する高速道路では、公共放送はもとより高速道路の発信する地域情報に注意して、集中豪雨やゲリラ豪雨の発生を予想する警報等が発信された時は迷わず、直近のPA・SA等安全な場所へ早期に避難するなど、自然災害への対策に心がけて下さい。



# 多重事故による交通死亡事故発生！！

発生日時：平成30年7月20日午後4時45分頃

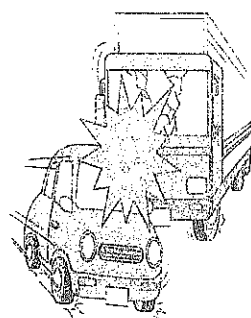
発生場所：愛知郡愛荘町斧磨先 名神高速道路下り線

発生状況：渋滞中、最後尾の大型トラックが前方不注意により渋滞停止中の車両8台に追突する多重事故が発生し、1名が亡くなりました。

## ※注重点

- 渋滞後尾はハザードランプで後続車に合図を！！
- 車は時速100キロの速度では、1秒間に約28mも進みます。脇見運転は追突事故につながる最も大きな原因です。

気を許すこと無く、脇見運転は絶対にしないでください。



## エコドライブのすすめ

いよいよ夏休み・お盆の帰省・海、山へのレジャー等、楽しみ多い季節を迎えます。しかしこの季節の移動では車を利用することも多く、当然長距離運転や車両集中に伴う交通渋滞にも遭遇し、ストレス一杯疲れはピークに達します。イライラが急加速・急減速の荒い運転となり、予想のつかない交通事故を招きます。時間に余裕を持って早めの休憩を取りながら、穏やかな運転に心がけることがエコドライブや安全運転につながるのです。

## びわこ大花火大会に伴う渋滞情報

今年も恒例の花火大会が8月7日（火）に開催されます。

（荒天時は8月10日（金）に延期）

大津インターチェンジ周辺では見物車両の路肩停止や脇見による減速等によって、本線車道が渋滞することが予想されます。

花火当日は、京滋バイパスを利用して頂き、渋滞緩和に御協力をお願いします。

